

(公社) 日本山岳会栃木支部 2025 年度春山山行報告書

作成: 2025. 4. 22 仙石富英

期日: 2025 年 4 月 20 日 (日)

山城: 栃木県日光市 月山(1287m)

参加者: 渡邊支部長、牛窪会員、高野会員、長会員、菱田会員、桑野会員、石井会員、中畠会員、鬼頭会員、大島会員、林会員、後藤会員、仙石会員 (CL) 13 名

ゲスト参加: 鈴木元会員、福田 隆 (菱田会員知人)、林 明子 (林会員家族) 3 名

7:30 東武日光線 上今市駅前 杉並木公園駐車場集合 (後藤会員は直接登山口へ) で現地向かった。8 時 50 分日陰牧場の夫婦山登山口に着き、道路わきに縦列駐車し、参加者全員が揃い、開会の挨拶の後、9 時 2 分出発、ビーフピア広場登山口へ向かった。当初の予定では、栗山ダムサイトの広場に駐車し、ここから出発の予定であったが、ダム広場手前のトンネルが内壁剥離、崩落の恐れがあり、通行が禁止となっており、手前の夫婦山登山口からビーフピア広場登山口まで約 40 分歩くことになった。若干曇り空ではあったが、途中からは、大笹牧場、霧降高原、女峰山方面の雄大な景色や前方の月山にはちらほらアカヤシオのピンクの山肌が望まれた。ビーフピア広場までの行動で、参加者にスピードの差が出始め、登山口からは先発、後発の 2 グループの行動になった。先発隊 (渡邊支部長他 12 名) は計画通り 9 時 45 分登山口から山頂に向かった。後発隊 (仙石他 3 名) は約 20 分遅れで山頂に向かった。途中の尾根には、アカヤシオがところどころピンクの花を咲かせ樹間に彩を添えていたが、今年は例年に比べ一寸開花が遅いようで、次週あたり一面ピンクの花に包まれることと思われた。

先発隊は 10 時 20 分頃には山頂に着いていたが、後発隊が遅れ、先発隊から現状確認の電話があり、状況報告を行った。先発隊は計画通りの行動で山頂からの景色を楽しんだ後、ダムサイト管理棟へ向けて 10 時 52 分に下山を始めた。後発隊は電話連絡の時は下山への鞍部分岐手前のピークの下と連絡していたが、ペースが遅くなり、先発隊から渡邊支部長が確認にピーク下まで戻ってこられ、計画に遅れること約 1.5 時間 (11 時 40 分) 鞍部分岐に着いた。後発隊に渡邊支部長と一緒に行動することになり、時間的、体力的な点から頂上には行かず、鞍部分岐から下山することにした。歩きはじめの一部右側が切れた急な道に注意し、ダムサイト



管理棟へ向かった。

先発隊は、計画通りの行動で 12 時に車の所に戻り、林夫妻準備の豚汁会を楽しんだ。後発隊は、13 時 10 分ダムサイトに出て、14 時 35 分に車の所に戻り恒例となってきた豚汁を賞味し、15 時に解散。それぞれ集合地の杉並木公園駐車場へ向かった。

今回の山行では、結果的に行動が二分したが、後発隊の行動については、先発隊との時間差を考えると、鞍部分岐手前のピーク下の時点で引き返すことに一考の余地があったと反省している。